

2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:研究者単位】

No.150	令和8年度 移植医療技術開発研究事業	
機関名	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	
募集締切 (公募機関)	2026年1月20日(火) 正午【厳守】	
本部研推締切日 事前連絡締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年1月13日(火)
応募方法	<p>e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。</p>	
所属研究機関の 承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要	
概要	<p>●事業概要 移植医療は、患者にとって根治を目指すための重要な治療法であるが、その一方で、ドナーの善意に基づいた医療であり、その意思を最大限尊重する必要があるという特殊な面を併せ持つものです。</p> <p>そのため、良好な治療成績を目指すとともに、患者・ドナー双方の安全性確保のための方策や限られたドナーソース（提供される造血幹細胞、臓器、組織）を有効に活用するための新たな治療法の開発などへの取り組みが重要です。</p> <p>また、臓器移植については「臓器の移植に関する法律」、造血幹細胞移植については「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」により安全で公平な医療も求められています。また、臓器移植については「臓器の移植に関する法律」、造血幹細胞移植については「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」により安全で公平な医療も求められています。</p> <p>本事業では、提供者の意思を最大限尊重するための効果的かつ安全な臓器移植や、造血細胞移植に関する研究成果の普及等、国や関係者が関連法令に基づく取組を着実に進めることを目標とします。</p> <p>●公募内容 日本医療研究開発機構（AMED）は、令和8年度「移植医療技術開発研究事業」に係る公募を行います。 各公募研究開発課題の詳細は公募要領をご覧ください。</p> <p>1-1【臓器分野】 移植に用いる臓器の新規管理戦略の開発に資する研究</p> <p>1-2【臓器分野】 臓器移植後の患者の予後改善に資する研究</p> <p>2-1【造血分野】 造血幹細胞移植後の移植関連合併症や長期予後改善に資する研究</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。

